

## 戦略の目的

人口減少下においても持続可能な都市運営を実現するため、**関係機関が今後10年間で取り組むべき交通施策（主にハード施策）をパッケージ化し、将来都市像である「ネットワーク型コンパクトシティ」を都市交通の面から推進**するもの。

## 戦略の考え方

- 「まちなか居住区域を有する**主要な市街地**（主要な拠点内・主要な拠点間）」「**主要な市街地以外**（周辺の拠点や都市圏間）」に分けて、それぞれの交通状況や基盤整備の状況、交通課題等に応じて施策を展開
- 先端技術を活用した**交通体系の利便性や快適性向上**などは**都市圏全体で取り組む**

## 戦略1～3の内容

★将来都市像＜第二次都市計画マスタープラン＞

## ネットワーク型コンパクトシティIwaki

★都市交通の基本目標＜第二次いわき都市圏都市交通マスタープラン＞

## まちづくりと連携した交通体系の構築によるネットワーク型コンパクトシティIwakiの実現

### ★いわき都市圏総合交通戦略

#### ■基幹的交通軸の強化によるまちなかへの居住・来訪しやすさの向上

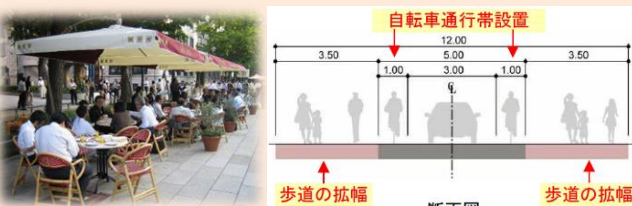
※ 複数の戦略に跨る事業も一部存在

主要な市街地を対象

- ▶ 主要な市街地間において、基幹バス路線や都市計画道路を中心とする道路ネットワークの充実・強化を図る
- ▶ 市街地内では、駅前広場などの交通結節点の機能強化、居心地がよい魅力的な歩道空間の創出、安全で快適な自転車走行空間の形成などに取り組む

（主な事業）

まちなかウォークアブル空間の推進



街路空間の広場化、滞在性・快適性向上の取組み

基幹バス路線の交通円滑化対策



バスベイなどの整備

モビリティ・ハブの整備

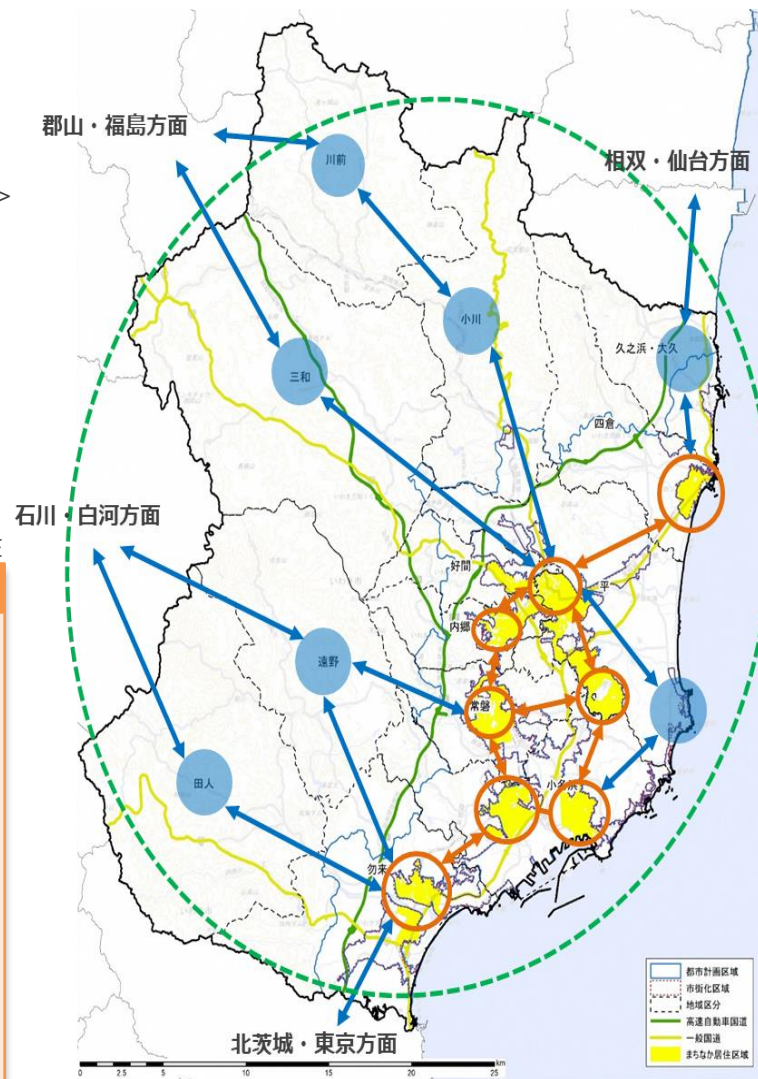


シェアモビリティ設備の整備

主要な駅・バス停待合所の改善・機能強化



上屋の設置



戦略目標Ⅰ

#### ■市内の広域連携を実現するネットワークの形成

（主な事業）

- ▶ 主要な幹線道路による広域道路ネットワークの構築や災害に強い強靱な道路ネットワークの構築を図る
- ▶ 地域の特性に応じた地域内交通の確保に合わせ、公共交通を利用した円滑な移動に資する交通拠点の整備・充実に取り組む

広域道路ネットワークの形成



生活道路等の危険の解消



道路構造物の長寿命化対策



法面对策



戦略目標Ⅱ

主要な市街地以外を対象

#### ■先端技術を活用した環境にやさしくシームレスな社会の実現

- ▶ 環境配慮型車両の導入促進やシェアリングエコノミーの推進などにより、環境にやさしいシームレスな交通システムの構築に取り組む
- ▶ 新技術に対応した道路整備や、先端技術を活用した道路維持管理などにより道路交通サービスの高度化・適正化に取り組む

（主な事業）

シェアリングエコノミーの推進



新技術に対応した橋梁等の点検



AIカメラ等を活用した交通実態調査



環境配慮型車両導入のための設備整備



戦略目標Ⅲ

都市圏全体を対象